

理系大学院生・薬学部生の皆さん山口県で働いてみませんか？

奨学金返還支援制度  
平成28年度募集

理系大学院生・薬学部生の奨学金返還を支援します。

県内産業を支える人材の確保を図るため、日本学生支援機構の無利子奨学金の貸与を受けている理系大学院生・薬学部生が大学院を修了などした後、山口県内の製造業に一定期間従事した場合、奨学金返還額の全部または一部を補助します。

■募集対象

理系大学院修士課程1年生、薬学部5年生で、日本学生支援機構の無利子奨学金の貸与を希望する者、または貸与が決定している人

■募集人数

20人（うち薬剤師枠5人）

■募集期間

3月31日(木)まで

■補助要件等

補助要件・金額・応募方法などについてはお問い合わせください。

■問い合わせ

山口県産業戦略部計画推進

室 083(933)2470

平成28年度前期危険物取扱者試験案内

■資格の内容

消防法では、一定量以上の危険物（ガソリン、灯油等）を取り扱う施設には、「危険物取扱者」を置いて取り扱うこととされています。

■試験の種類実施日・場所

【種類】危険物取扱者試験（甲種・乙種・丙種）

【実施日】6月19日(日)

【場所】県内各市

■受験資格

甲種以外は誰でも受験できます。

■受験申請の手続き

受験申請の手続き方法は、書面申請と電子申請（インターネット申請）があります。書面申請は最寄りの消防機関に置いてある受験願書に必要書類を添えて期限までに提出して下さい。

電子申請の詳細は（一財）消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

■願書受付期間

・書面申請 4月11日(月)～4月22日(金)

・電子申請 4月8日(金)～4月19日(火)

野焼きはやめましょう

ごみや草などの野焼きは、法律で禁止されています。ごみや草などをそのまま焼却する場合も、ドラム缶などの簡易な構造の焼却炉を使用して焼却する場合も野焼きと同じ扱いになります。

野焼きは、周辺地域の生活環境に与える影響や廃棄物の不適正な処理の防止から原則禁止され、一定の例外を除いて、罰則の対象となっています。（5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金又は併科）  
近隣に住む方々へ迷惑をかけないためにも皆様のご協力をお願いします。

《罰則対象の例外となる廃棄物の焼却》

- ①国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
- ②震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
- ③風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
- ④農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
- ⑤たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの

ただし、野焼き禁止の例外規定とされた行為であったとしても生活環境上支障があり、苦情等がある場合は、改善命令や行政処分および行政指導の対象となります。

◆問い合わせ

生活衛生課 ☎0820(79)1012

警 察 署 だ よ り

歩行者のみなさん

反射材をつけてください！

山口県内では、高齢者が被害にあう交通事故が多発しています。  
夜間の時間帯での発生が多く、高齢歩行者が被害にあった死亡事故では、  
○被害者～反射材をつけていない歩行者  
○加害者～地元住民が慣れた暗い道をロービームで車を運転  
という特徴があります。

ドライバーのみなさん

夜間はハイビームが走行用前照灯！  
ロービームはすれ違い用前照灯です

ハイビームとロービームでは「ライトの照射範囲」が大きく違います。ロービームは約40mを照らすのに対し、ハイビームは約100m先まで照らします。  
また、ロービームは対向車の運転手がまぶしくないようにしているので、右側から来る歩行者の姿は発見しづらくなります。



ハイビームはロービームよりも遠くを照らすことができるため、ロービームでは見えない歩行者や自転車がくっきり見えるなど、夜間に潜む危険をいち早く発見することができます。

ハイビームとロービームをこまめに切り替え、交通事故を未然に防ぎましょう。

■問い合わせ  
周防大島幹部交番 ☎0820(72)0110  
柳井警察署 ☎0820(23)0110